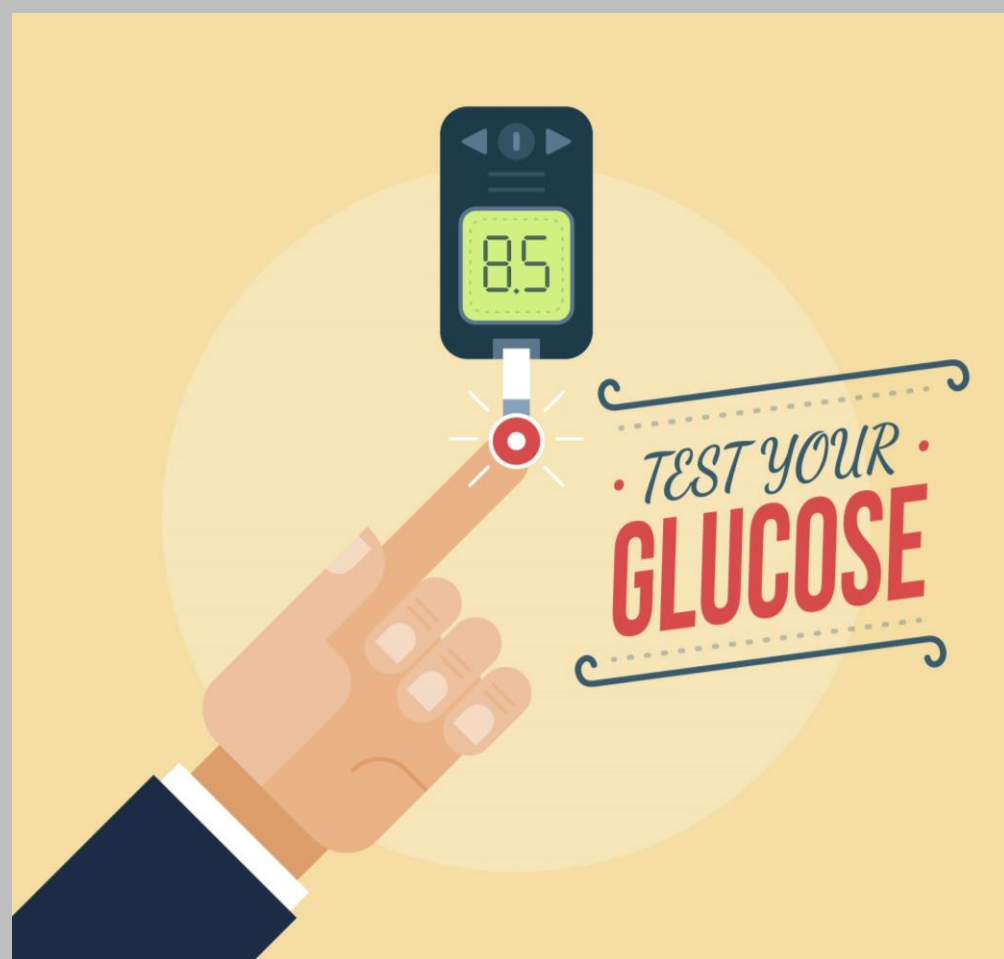




今号の特集

糖尿病のおはなし

2022年
3月

けいゆう病院では Web面会を実施中です！



新型コロナウイルスによる面会制限の対応として、Web面会を実施しております。
患者さんは病室から、面会者の方は当院の別室より、それぞれタブレット（またはパソコン）の画面からお顔を見ながら会話ができます。
ご希望の方は、下記ご一読のうえお申し込みください。

○ 受付方法

患者さんまたはご家族から看護師への申し入れ

○ 開催日時

平日のみ 月曜～金曜 14:30～15:30 1枠 15分
一日 4枠までといたします

○ Web面会対象者

入院中の患者・家族間でメール・ライン等で連絡を取ることが難しい方
（8F病棟小児科を除く）

発行 〒220-8521 横浜市西区みなとみらい3-7-3
一般財団法人 神奈川県警友会 けいゆう病院
TEL045-221-8181（代表） URL <http://www.keiyu-hospital.com/>



糖尿病とその合併症

糖尿病とは、すい臓から分泌されている「インスリン」というホルモンの働きが悪くなり、血糖値を十分に下げられなくなる病気です。

血糖値が著しく高くならない限り、初期の段階では自覚症状がありません。苦痛を伴う症状がないことはありがたいことですが、気づかないまま血糖値が高い状態が続くと、高血糖に伴う「合併症」が進行していきま

す。視力の低下をきたす「網膜症」、蛋白尿が出現し腎臓の機能が低下していく「腎症」、手足のしびれなど様々な症状があらわれる「神経障害」、脳梗塞や狭心症・心筋梗塞などの「大血管障害」が主な合併症ですが、最近では悪性腫瘍（がん）や認知症も糖尿病と関連があることがわかってきています。

合併症を防ぐには

これらの合併症は早い段階で「血糖値が高い」ことに気づき、血糖値を上げすぎないようにコントロールすることで予防できます。自覚症状がないため「血糖値が高い」ことを知るには健診を受けることが最も重要です。当院では特定健康診査や人間ドックを行っておりますので、ぜひご活用ください。健診の結果、糖尿病に関して「要受診」となった方は、すみやかに内科を受診していただくことをお勧めいたします。

糖尿病は食事や運動など、皆さまの日常生活と強く関わる病気です。その分、日々の小さな生活習慣の改善が治療効果につながりやすい病気でもあります。

当院の糖尿病外来では、皆さまのライフスタイルに合わせた生活習慣の改善と一緒に考え、提案してまいります。

糖尿病内分泌内科 副部長

城 理絵